

## 統計研修講義計画書

研修課程	統計基本課程 社会・人口統計の基本	講義科目	将来推計人口	講義時間	2コマ
講 師	金子 隆一 明治大学政治経済学部 特任教授				

※1コマ70分

### 講義のねらい

わが国は現在、歴史的な転換の直中にあり、今後は21世紀を通して人口減少と世界一の高齢化を経験して行く。現在のままでは国・地域の存立自体が危ぶまれている。しかし、そうした見通しはどの程度確かか？われわれはそれをどう理解し、どのように活用したらよいか？そもそも人口減少や少子高齢化の原因は何なのか？

この講義では、将来人口推計の方法とその背景となる人口変動メカニズム、すなわち少子化や長寿化などのライフコース変容について理解することを目的とし、社会的課題への対処法についても考察する。

### 指導項目と内容

指 導 項 目	内 容
(1) 人口変動とは ～メカニズム・測定・モデル  (2) 将来人口推計  (付) 将来推計人口が描く日本社会の課題と挑戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口動向の概観</li> <li>・ 人口～経済社会システムという見かた</li> <li>・ 基礎概念：ミクロとマクロ、フローとストック</li> <li>・ 人口成長モデル、人口動態事象モデル</li> <li>・ 将来人口推計の方法と結果の見かた 人口推計のしくみ 死亡・寿命の記述と予測（生命表） 出生力の記述と予測（出生スケジュール） 国際人口移動の動向と仮定</li> <li>・ なぜ“人口減少・少子高齢化”なのか？</li> <li>・ 人口変動のもたらす課題</li> <li>・ 人口減少社会の処方箋</li> </ul>

講義形態 指導方法	講義、質疑応答
受講に必要な 基礎知識等	人口減少・少子高齢化に対する何らかの問題意識